

保健福祉部 健康推進課

項目	52. 国民年金 (3款1項2目)		担当	保険・年金担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-3 医療						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,882,000	2,352,921	円 2,352,921	円	円	円	円 0

事業名	①国民年金適用対策事業
-----	-------------

I 事業の趣旨（目的）

住民にとって身近な市町村窓口において、国民年金に係る資格得喪、保険料の免除、各種給付の申出の受理及び年金相談について、また、受理した申請書等の日本年金機構への送付について、法定受託事務として行っています。

II 実施内容及び実績

1 国民年金適用対策事業実施状況

(1) 被保険者加入状況

(単位：人)

区分	第1号被保険者	任意加入被保険者	第3号被保険者	被保険者総数
平成29年度	4,619	50	5,141	9,810
平成28年度	4,838	57	5,278	10,173
比較(H29-H28)	△ 219	△ 7	△ 137	△ 363

(2) 第1号被保険者資格取得者の内訳

(単位：人)

区分	学生	適用漏れ者	20歳到達者	2号被保険者からの移行者	その他 (3号被保険者からの移行者等)	計
平成29年度	190	209	281	800	228	1,708
平成28年度	185	236	294	858	259	1,832
比較(H29-H28)	5	△ 27	△ 13	△ 58	△ 31	△ 124

(3) 被保険者の異動状況

(単位：人)

区分	取得	転入	転出	喪失	計
平成29年度	2,163	389	379	2,514	5,445
平成28年度	2,380	410	434	2,790	6,014
比較(H29-H28)	△ 217	△ 21	△ 55	△ 276	△ 569

※ 取得・喪失 ⇒ 20歳到達、厚生年金離脱での資格取得や厚生年金加入などで資格喪失したもの。

※ 転入・転出 ⇒ 富谷市への転入転出に伴う住所変更により資格異動したもの。

(4) 国民年金受給状況

(単位：人、円)

区分		H29年度	H28年度	比較(H29-H28)
老齢年金	受給者	196	226	△ 30
	金額	67,075,707	79,288,856	△ 12,213,149
老齢基礎年金	受給者	9,571	9,039	532
	金額	6,407,411,107	6,058,080,841	349,330,266
障害年金	受給者	8	11	△ 3
	金額	7,598,175	10,336,325	△ 2,738,150
障害基礎年金・抛出	受給者	290	287	3
	金額	255,351,025	252,266,725	3,084,300
障害基礎年金・福祉	受給者	226	225	1
	金額	198,427,525	198,630,525	△ 203,000
遺族基礎年金	受給者	159	167	△ 8
	金額	121,146,903	128,961,600	△ 7,814,697
寡婦年金	受給者	5	6	△ 1
	金額	2,396,348	2,777,888	△ 381,540
老齢福祉年金	受給者	0	0	0
	金額	0	0	0
合計	受給者	10,455	9,961	494
	金額	7,059,406,790	6,730,342,760	329,064,030

(数値は日本年金機構提供)

項目	53. 保健衛生総務 (4款1項1目)		担当	健康推進担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！		1-2 健康・保健				
			1-3 医療				
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	114,033,000	108,855,112	6,573,813	100,000			102,181,299

事業名	①保健衛生総務事務
-----	-----------

I 事業の趣旨（目的）

課内事務費・備品管理等を行うとともに、各団体への運営支援及び連携を図るために各種負担金の交付を行います。

II 実施内容及び実績

1 課内の事務費及び備品管理を行い、円滑な事務事業及び保健事業を実施した。

2 各種団体への負担金交付

(単位：円)

区分	H29	H28	比較(H29-H28)
黒川地区栄養士研究会	4,500	4,500	0
宮城県食生活改善推進員連絡協議会	33,600	33,600	0
宮城ハンセン協会	4,750	4,750	0
宮城県栄養士設置市町村連絡協議会	9,000	9,000	0
黒川地区地域医療対策委員会	21,400	31,300	△ 9,900

事業名	②健康づくり推進協議会運営事務
-----	-----------------

I 事業の趣旨（目的）

富谷市健康推進計画の策定及び計画の見直し並びに市民の健康づくりに関する事項を協議し、推進方針や方法について協議を行い、健康推進計画の目標達成に努めます。

II 実施内容及び実績

1 健康づくり推進協議会

(1) 健康推進計画の策定及び計画の見直し並びに市民の健康づくりに関する事項について審議及び協議を行った。

(2) 委員数：15名

2 健康づくり推進ネットワーク会議

(1) 富谷市健康づくり推進ネットワーク会議設置要綱に基づきH29.5月に設置

(2) 健康推進計画に位置付けられた施策及び事務事業の推進並びに目標達成に向けて、関係各課担当で情報共有及び連携し、健康づくりについて総合的庁内かつ効果的に推進に努めた。

(3) 委員数：13名

会議名	H29		H28		比較(H29-H28)	
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)
健康づくり推進協議会	3	37	4	55	△ 1	△ 18
健康づくり推進ネットワーク会議	3	34	-	-	3	34

事業名	③献血推進事務
-----	---------

I 事業の趣旨（目的）

医療上必要な血液の安定供給のために、市民に対する献血思想の普及・理解を深め、献血者の確保に努めます。

II 実施内容及び実績

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、宮城県で定めている目標値達成に向けて血液センターと協働し、献血実施による献血者の確保及び推進を図る。

1 献血の実施状況

区分		H29	H28	比較(H29-H28)
対象人口(人)		32,669	32,796	△ 127
受付人数(人)		1,193	1,092	101
献血者数(人) ※採血できた方	200ml	18	16	2
	400ml	953	869	84
	計	971	885	86
目標人数(人)		904	927	△ 23
目標達成率(%)		107.4	95.5	11.9
献血率(%)		3.0	2.7	0.3
実施回数(回)		32	29	3
実施事業所数(か所)		14	12	2

※ 対象人口は、16～64歳の住民基本台帳人口（各年年度末現在）

※ 献血率 = 献血者数 ÷ 対象人口

※ 目標値は、血液製剤の安定供給を確保し、献血受入を円滑に推進するために、宮城県・赤十字血液センター・東北ブロック血液センターで協議し、決定される。

事業名	④食育推進事業
-----	---------

I 事業の趣旨（目的）

食育推進計画に基づき、地域の食を通じて、生涯にわたり豊かな心とからだを育むことを目的とし、食育の推進を図ります。

II 実施内容及び実績

1 食育推進会議

(1) 富谷市食育推進連携会議設置要綱に基づきH29.5月に設置

(2) 食育推進計画に基づき、子どもとその家族に向けた食育の推進などの食育推進に関する事項について審議を行った。

(3) 委員：15名

2 食育推進連携会議

(1) 食育推進事業の推進に関わる庁内関係課における情報共有及び連携による食育推進事業を行った。

(2) 委員：7名

3 食育推進事務局連絡会議

会議名	H29		H28		比較 (H29-H28)	
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)
食育推進会議	2	29	3	36	△ 1	△ 7
食育推進連携会議	4	40	1	12	3	28
食育推進事務局連絡会議	3	26	1	6	2	20

4 食育推進事業

食育推進計画の重点目標である子どもとその家族に向けた食育の推進として、関係団体と連携し、富谷高等学校JRC同好会の生徒や私立幼稚園の保護者、富谷小学校児童クラブの生徒等を対象とした事業を展開した。

また、食育月間やみやぎの食育月間にあわせ、市立保育所、幼稚園、イオンモール富谷の協力連携のもと、野菜プラス1皿運動の一斉周知を図った。

事業名	H29		H28		比較 (H29-H28)	
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)
摘み取り体験教室	1	14	5	14	△ 4	0
おやこの食育教室	3	84	1	29	2	55
若者世代講座	1	15	0	0	1	15
肥満予防講習会	2	31	3	26	△ 1	5
食育カレンダー講習会	1	30	3	79	△ 2	△ 49

事業名	⑤黒川地域行政事務組合（病院運営）負担金事務
-----	------------------------

I 事業の趣旨（目的）

公立黒川病院の維持管理のための負担金事務を行います。

II 実施内容及び実績

1 黒川地域行政事務組合負担金（病院事業会計）

（単位：円）

区分	H29	H28	比較 (H29-H28)
負担金	45,762,000	43,918,000	1,844,000

項目	54. 予防 (4款1項2目)		担当	健康推進担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！		1-2 健康・保健				
			1-3 医療				
予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	195,143,000	188,832,616	円	円	円	円	円
				10,401,542		7,894,400	170,536,674
事業名	①住民検診事業						

I 事業の趣旨（目的）

がん検診等の必要性を市広報紙や各種事業等で啓発するとともに、受診環境を整え、疾患の早期発見・早期治療につなげ、市民の健康保持・増進を図ります。

II 実施内容及び実績

1 各種検診受診状況

(単位：人、%)

検診名	対象者区分	H29			H28			比較(H29-H28)		備考
		対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	受診者数	受診率	
健幸35	35～39歳		461			539		△ 78		
健康増進法健診	生活保護者(40歳以上)		13			21		△ 8		
後期高齢者健診	後期高齢者医療被保険者	3,565	1,629	45.7%	3,368	1,498	44.5%	131	1.2%	
胃がん検診	30歳以上	35,234	4,133	11.7%	34,913	4,326	12.4%	△ 193	△0.7%	
子宮頸がん検診	頸部	20歳以上女性	20,275	5,533	27.3%	20,177	5,535	27.4%	△ 2	△0.2%
	再掲	がん検診推進事業相当事業	(275)	(24)	(8.8%)	(262)	(32)	(12.2%)	△ 8	△3.4%
	体部	頸部受診者のうち医師判断		260			226		34	
乳がん検診	30歳以上女性	18,039	4,546	25.2%	17,884	4,519	25.3%	27	△0.1%	
	再掲	がん検診推進事業相当事業	(484)	(176)	(36.4%)	(480)	(200)	(41.7%)	△ 24	△5.3%
結核検診	40歳以上	28,232	7,177	25.4%	27,550	7,381	26.8%	△ 204	△1.4%	
肺がん検診	40歳以上	28,232	7,177	25.4%	27,550	7,381	26.8%	△ 204	△1.4%	
	喀痰細胞診	肺がん検診受診者で希望者		517			546		△ 29	
大腸がん検診	30歳以上	35,234	7,672	21.8%	34,913	8,000	22.9%	△ 328	△1.1%	
肝炎ウイルス検査	40歳	826	267	32.3%	954	328	34.4%	△ 61	△2.1%	
	41～74歳(過去未検者)		12			27		△ 15		
前立腺がん検診	50歳以上男性	9,123	2,300	25.2%	9,714	2,313	23.8%	△ 13	1.5%	
脳検診	40～70歳(5歳毎)		464			476		△ 12		
成人歯周疾患健診	40～70歳(10歳毎)	2,751	168	6.1%	2,585	148	5.7%	20	0.3%	
骨粗しょう症検診	40～70歳の女性(5歳毎)		775			775		0		
合計			43,104			44,039		△ 935		

【参考】

特定健康診査	富谷市国保加入者(40～74歳)	6,369	3,940	61.9%	6,631	4,094	61.7%	△ 154	0.1%	国保事業
--------	------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------

※対象者 がん検診： 各年4月1日現在年齢別人口統計表の対象年齢

※()は内数

後期健診： 後期高齢者医療広域連合会へ提出する実績報告書に基づく

上記以外： 受診票発送数または基準日時点抽出

2 夜間休日検診実施状況

(単位：日)

検診名		H29	H28	比較 (H29-H28)	備考
特定健康診査等	全検診日数	28	28	0	
	再掲 夜間検診日数	5	5	0	
	再掲 土日検診日数	5	5	0	
胃がん検診	全検診日数	24	26	△ 2	
	再掲 夜間検診日数	-	-	-	
	再掲 土日検診日数	6	5	1	
乳がん検診	全検診日数	21	20	1	
	再掲 夜間検診日数	8	6	2	
	再掲 土日検診日数	3	3	0	

事業名	②健康推進員育成事業
-----	------------

I 事業の趣旨（目的）

効果的な健康づくり事業を推進し、市民の健康意識の普及、向上及び健康の保持増進を図るため、健康推進員を育成します。

II 実施内容及び実績

効果的な健康づくり事業を推進し、市民の健康意識の普及・向上及び健康の保持増進を図るために健康推進員定例研修会を実施し、健康推進員の育成に努めた。このことより、健康推進員会として、市が主催する健康づくり事業に協力するほか、各地域で健康教室等企画するなど、年間通じて様々な地区活動や周知啓発活動に結びついた。

(1) 健康推進員定例研修会

年度	回数 (回)	参加者延べ人数 (人)	1回あたり参加者数 (人)	参加率 (%)	備考
H29	10	436	44	77.9%	健康推進員 56名
H28	9	384	43	76.2%	健康推進員 56名
比較 (H29-H28)	1	52	1	1.7%	

(2) 地区活動の実績（集会、対話や訪問等）

区分 年度	生活習慣病予防		母子の健康		高齢者の健康		その他		計	
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)
H29	668	3,978	7	14	387	6,983	157	1587	1,254	12,982
H28	170	2,803	2	160	250	4,034	32	1,096	454	8,093
比較 (H29-H28)	498	1,175	5	△ 146	137	2,949	125	491	800	4,889

事業名	③感染症予防事業
-----	----------

I 事業の趣旨（目的）

予防接種法に定めのある疾病等に関し、感染症予防及び公衆衛生の面から、高齢者インフルエンザ予防接種、高齢者肺炎球菌予防接種の助成を実施します。また、感染症による蔓延及び重症化の予防に努めます。

II 実施内容及び実績

1 高齢者インフルエンザ対策

対象者：接種日当日に65歳以上（60歳以上の障がい該当者を含む）

※ 対象者数基準日：各年度末

接種助成額：接種にかかった金額から自己負担額(1,500円)を差し引いた額を助成

※生活保護対象者は接種費用全額

年度	対象者数（人）	接種者数（人）	接種率（％）
H29	10,018	4,635	46.3%
H28	9,571	4,742	49.5%
比較（H29－H28）	447	△ 107	△3.3%

2 高齢者肺炎球菌感染対策

対象者：65、70、75、80、85、90、95、100歳及び100歳以上の方で、過去に肺炎球菌ワクチン接種を受けたことがない方、又は60～64歳の障がい該当者。

※対象者数：各年度の受診票等発送者数

（各年度の予防接種対象年齢該当者から、過去に接種歴がない者に受診票等を発送する）

接種助成額：4,000円（4,000円を超えた金額に関しては自己負担）

※生活保護対象者は接種費用全額

年度	対象者数（人）	接種者数（人）	接種率（％）
H29	2,029	920	45.3%
H28	1,669	747	44.8%
比較（H29－H28）	360	173	0.5%

3 感染症予防対策・啓発等

区 分	実施内容
ホームページによる周知啓発等	感染性胃腸炎、ジカウイルス感染症、デング熱などの蚊媒介感染症等について、随時注意喚起を行った。
感染症予防啓発	マスク、感染症予防啓発チラシを感染症流行時期前に高齢者を対象に配布した。
感染症予防普及事業	児童クラブ児童対象に、感染症認定看護師による手洗い等に関する感染症予防教室を3回実施した。

事業名	④黒川地区休日当番医事業
-----	--------------

I 事業の趣旨（目的）

市民の休日診療へ対応へするため、富谷市と黒川郡3町村が黒川医師会に休日急患診療業務を委託します。

II 実施内容及び実績

1 休日当番医利用者数

区 分	H29	H28	比較（H29－H28）
利用者数（人）	1,287	1,116	171
診療日数（日）	72	72	0

事業名	⑤健康づくり事業
-----	----------

I 事業の趣旨（目的）

市民の健康意識の向上及び健康の保持増進を図り、あらゆる世代の住民が生涯にわたって元気に健やかに暮らすことのできるよう、健康づくりに関する知識の周知啓発や健康づくり事業を実施します。

II 実施内容及び実績

1 健康教育・健康相談

(1) 地区活動支援

健康推進計画及びデータヘルス計画等の分析結果により明らかとなった健康課題をテーマに、健康推進員と市が協働で行政区単位や複数の行政区合同の健康教室を開催した。

主に高血圧予防をテーマに実施し、みそ汁塩分測定や家庭血圧計の普及をはじめ、運動や食事に関する正しい知識の普及啓発を行い、生活習慣病の予防・改善に努めた。

対象者	H29		H28		比較(H29-H28)	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
市民	26	699	32	863	△ 6	△ 164

(2) 健診に関する健康教育

生活習慣病予防・健康寿命の延伸寄与することを目的に、参加者自らが自分の健康状態に関心を持ち、健康づくりに取り組むことができるよう、運動講習・医師講話・個別相談の3つのプログラムを実施した。また、希望者には随時健康相談を実施した。

対象者	H29		H28		比較(H29-H28)	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
市民	3	98	3	47	0	51

(3) 健康づくり啓発事業

広報やFacebook、ホームページ等の活用のほか、健康推進員と協働で高血圧予防PRキャンペーンや歯周疾患と生活習慣病の関連とその予防についてをテーマに市民公開講座を実施した。また、関係各課や外部組織とも連携しながら幅広い世代に対して周知啓発活動を行った。

特に3年目の開催となった塩ecoキャンペーンについては、全国健康保険協会宮城支部・宮城県・富谷市及びJCHO仙台病院・仙台白百合女子大学連携のもと、祝日のイオンモール富谷にて開催し、高血圧予防を共通テーマにとともに、各団体が特色を活かしたブースを展開しながら幅広い年代に対して専門的な周知啓発を行なうことができた。

また、こころの健康づくりについては、地区健康教室での講演等の他、健康推進員の協力のもと、イオンモール富谷にて子ども連れや学生から高齢者までの幅広い世代の方々へ啓発活動を行った。

対象者	H29		H28		比較(H29-H28)	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
市民	10	1,639	15	1,080	△ 5	559

(4) 健康づくり活動支援

地域で健康づくりを目的とした自主活動グループについて、保健師・栄養士等による健康づくり講習、グループ活動の周知、関係機関との調整等、自主活動運営に関する支援など後方支援を実施した。

支援団体数(件)	H29		H28			比較(H29-H28)		
	支援回数(回)	実支援者数(人)	支援団体数(件)	支援回数(回)	実支援者数(人)	支援団体数(件)	支援回数(回)	実支援者数(人)
4	24	124	4	23	157	0	1	△ 33

項目	55. 国民健康保険 (国民健康保険特別会計)		担当	保険・年金担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-3 医療						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	4,361,978,000	4,284,020,413	1,057,137,704	242,210,161		2,740,652,999	244,019,549
事業名	①国民健康保険事業						

I 事業の趣旨（目的）

平成30年度より国民健康保険は都道府県単位化となり、市町村に加えて県も国保事業の運営を担うこととなります。
 市保険者としての役割として、これまでどおり国民健康保険の資格管理、各種保険給付、保険税の賦課・徴収など市民に身近な業務について円滑かつ効果的に推進するとともに、国保財政について、宮城県と連携のもと、将来を見据え健全な財政運営を図ります。
 また、国保加入者の健康保持、疾病予防を積極的に促進するため、「特定健康診査等実施計画」及び「データヘルス計画」を基に効果的かつ効率的な保健事業を行い、健康保持増進及び医療費適正化に努めます。

II 実施内容及び実績

I 事業決算概要

1 国民健康保険加入状況について

(単位：人、世帯)

年度	人口	世帯数	国保 世帯数	被保険者数		加入率 (対世帯)	加入率 (対人口)	対前年 世帯数 伸率	対前年 被保険者 伸率
				前期高齢者					
H29	52,593	19,003	5,012	8,530	4,000	26.4%	16.2%	△1.2%	△2.8%
(年度平均)			5,073	8,722	4,018	26.7%	16.6%	△2.9%	△4.7%
H28	52,484	18,777	5,071	8,778	3,966	27.0%	16.7%	△3.6%	△5.3%
(年度平均)			5,226	9,154	3,964	27.8%	17.4%	△0.4%	△1.9%
比較増減	109	226	△59	△248	34	△0.6%	△0.5%	2.4%	2.5%
			△153	△432	54	△1.1%	△0.9%	△2.5%	△2.8%

(単位：人)

被保険者 増減内訳	増	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢者離脱	その他	計
			283	1,384	15	24	0	132
減		転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢者加入	その他	計
		258	1,262	8	53	368	137	2,086
計		25	122	7	△29	△368	△5	△248

国保の被保険者数は8,530人と平成28年度から248人の減、世帯数は5,012世帯と59世帯の減、加入率（対人口）は16.2%と0.5ポイントの減であり、全体として減少している。
 減少の主な理由としては、後期高齢者医療制度への移行（368人の減）によるものである。

2 保険給付の状況について

(1)療養の給付

①費用額等の状況

(単位：人、件、日、円)

年度	区分	人数	件数	日数	費用額	1人当たり	1件当たり	1日当たり
						受診件数	日数	費用額
H29	一般	8,587	148,547	178,332	3,158,446,023	17.3	1.2	17,711
	退職	135	2,637	2,899	47,898,472	19.5	1.1	16,522
	全体	8,722	151,184	181,231	3,206,344,495	17.3	1.2	17,692
H28	一般	8,852	151,805	182,149	3,035,491,730	17.1	1.2	16,665
	退職	302	5,123	5,947	98,285,606	17.0	1.2	16,527
	全体	9,154	156,928	188,096	3,133,777,336	17.1	1.2	16,661
比較	一般	△265	△3,258	△3,817	122,954,293	0.1	0.0	1,046
	伸び率	△3.0%	△2.1%	△2.1%	4.1%	0.9%	0.1%	6.3%
	退職	△167	△2,486	△3,048	△50,387,134	2.6	△0.1	△5
	伸び率	△55.3%	△48.5%	△51.3%	△51.3%	15.1%	△5.3%	△0.0%
	全体	△432	△5,744	△6,865	72,567,159	0.2	0.0	1,032
	伸び率	△4.7%	△3.7%	△3.6%	2.3%	1.1%	0.0%	6.2%

②療養の給付に係る一人当たり費用額の推移

(単位：円)

年度	区分	一 般	退 職	全 体	対前年 一般伸率	対前年 退職伸率	対前年 全体伸率
H29		367,817	354,803	367,616	7.3%	9.0%	7.4%
H28		342,916	325,449	342,340	2.5%	△4.9%	2.2%
比較増減		24,901	29,354	25,276	4.8%	13.9%	5.2%

※概算払・保険者不明分を除く

③療養給付の診療別状況

(単位：円)

年度	区分	入院	入院外	歯科	調剤	食事療養等	訪問看護	計
H29	一 般	1,130,169,380	1,184,256,010	203,959,950	578,824,530	41,237,523	19,998,630	3,158,446,023
	退 職	13,749,930	21,530,280	4,048,200	8,070,300	499,762	0	47,898,472
	全 体	1,143,919,310	1,205,786,290	208,008,150	586,894,830	41,737,285	19,998,630	3,206,344,495
H28	一 般	958,504,386	1,247,458,638	210,233,640	566,696,037	38,622,069	13,976,960	3,035,491,730
	退 職	36,332,910	36,818,770	7,621,840	16,213,890	1,146,136	152,060	98,285,606
	全 体	994,837,296	1,284,277,408	217,855,480	582,909,927	39,768,205	14,129,020	3,133,777,336
比較	一 般	171,664,994	△ 63,202,628	△ 6,273,690	12,128,493	2,615,454	6,021,670	122,954,293
	退 職	△ 22,582,980	△ 15,288,490	△ 3,573,640	△ 8,143,590	△ 646,374	△ 152,060	△ 50,387,134
	全 体	149,082,014	△ 78,491,118	△ 9,847,330	3,984,903	1,969,080	5,869,610	72,567,159

(2)療養費

①費用額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件 数	費 用 額	対前年 件数伸率	対前年 費用伸率
H29	一 般	3,744	29,330,186	△2.8%	△0.7%
	退 職	95	530,638	△40.6%	△51.8%
	全 体	3,839	29,860,824	△4.3%	△2.5%
H28	一 般	3,850	29,531,529	△2.3%	2.0%
	退 職	160	1,101,213	△33.9%	△22.7%
	全 体	4,010	30,632,742	△4.1%	0.8%
比較	一 般	△ 106	△ 201,343	△0.5%	△2.7%
	退 職	△ 65	△ 570,575	△6.7%	△29.1%
	全 体	△ 171	△ 771,918	△0.2%	△3.3%

(3)高額療養費

①支給額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件 数	支 給 額	対前年 件数伸率	対前年 支給伸率
H29	一 般	5,481	319,114,627	8.8%	7.3%
	退 職	55	5,016,504	△36.8%	△52.9%
	全 体	5,536	324,131,131	8.1%	5.2%
H28	一 般	5,036	297,367,842	13.7%	14.9%
	退 職	87	10,656,042	△47.0%	△26.6%
	全 体	5,123	308,023,884	11.5%	12.7%
比較	一 般	445	21,746,785	△4.9%	△7.6%
	退 職	△ 32	△ 5,639,538	10.2%	△26.3%
	全 体	413	16,107,247	△3.4%	△7.5%

(4)出産育児一時金

①支給額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件 数	支 給 額	対前年 件数伸率	対前年 支給伸率
H29		26	10,874,940	△21.2%	△21.5%
H28		33	13,854,560	△10.8%	△10.8%
比較		△ 7	△ 2,979,620	△10.4%	△10.7%

(5) 葬祭費

① 支給額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件数	支給額	対前年 件数伸率	対前年 支給伸率
H29		49	2,450,000	△2.0%	△2.0%
H28		50	2,500,000	△13.8%	△13.8%
比較		△1	△50,000	11.8%	11.8%

(6) 東日本大震災による一部負担均等免除

① 免除該当受診

(単位：件、日、円)

年度	区分	件数	日数	費用額	免除額	療養の給付に対する割合(費用)
H29	一般	148	211	1,686,790	296,039	0.1%
	退職	0	0	0	0	0.0%
	全体	148	211	1,686,790	296,039	0.1%
H28	一般	189	230	4,048,468	1,031,742	0.1%
	退職	8	7	207,800	62,340	0.2%
	全体	197	237	4,256,268	1,094,082	0.1%
比較	一般	△41	△19	△2,361,678	△735,703	△0.1%
	退職	△8	△7	△207,800	△62,340	△0.2%
	全体	△49	△26	△2,569,478	△798,043	△0.1%

保険給付費の状況は、療養給付費全体で費用額が約32億634万円となり、対前年度比で7,257万円(2.3ポイント)の増となり、療養の給付に係る1人当たり費用額では、25,276円(7.4ポイント)の増となっている。

高額療養費については、5,536件、約3億2,413万円と、対前年度比では件数で413件(8.1ポイント)の増、金額で約1,611万円(5.2ポイント)の増となった。

また、東日本大震災による原発指定地域からの避難者に対する一部負担金等免除を行った。

3 特定健康診査等・疾病予防について

(1) 特定健康診査等

① 特定健康診査実施状況

富谷市国保加入者の40～74歳までの被保険者を対象に、市内6公民館、全28日間(内、土日健診5日間、夜間健診5日間)で集団健診を実施。また、集団健診実施期間中に受診できなかった方向けに、黒川地域内指定医療機関での個別健診を、9月の1か月間実施した。

特定健康診査の受診率は61.9%となり、前年度の受診率より0.2ポイント増加し、第2期特定健康診査等実施計画の目標値である60.0%を上回り、目標を達成することができた。

メタボリックシンドロームの該当者及び予備群減少を目指し策定された「第2期特定健康診査等実施計画」が、5か年(平成25～29年)の計画期間を満了し、さらなる特定健診・特定保健指導の受診率向上から生活習慣病予防を推進していくため、平成30年3月に富谷市国保の「第3期特定健康診査等実施計画」を策定した。また、医療費適正化計画が6年1期に見直されたことを踏まえ、平成30年度から平成35年度までの6か年を計画期間とした。

年度	区分	対象者数(人)	受診者数(人)				受診率(%)	目標率(%)	達成率(%)
			集団健診	個別健診	計	(他保)			
H29		6,369	3,934	6	3,940	(36)	61.9%	60.0%	103.2%
H28		6,631	4,080	14	4,094	(38)	61.7%	59.0%	104.6%
比較(H29-H28)		△262	△146	△8	△154	△(2)	0.2%	1.0%	△1.4%

※対象者数、受診者数、受診率については、法定報告と異なり暫定値

②特定保健指導実施状況

特定健康診査の受診者のうち国の実施基準に基づいて選定した対象者に対し、市内6公民館、全10日間（うち日曜開催1日間）にて特定保健指導の初回面談（個々のニーズに合わせることでできるマンツーマンの個別支援）を実施し、電話等による継続した支援を初回面談後から6か月間実施した。

対象者の要望を踏まえ、結果票の交付方法を面談時交付から郵送交付に切替えたことにより、前年度の実施率より22.0ポイント減少の9.3%となり、目標値である60.0%を大きく下回る結果となった。初回面談から6か月後の最終評価までの継続率は98.1%であり、前年度と横ばいの結果であった。

年度	区分	動機付け支援			積極的支援			計			目標率 (%)	達成率 (%)
		対象者数 (人)	実施者数 (人)	実施率 (%)	対象者数 (人)	実施者数 (人)	実施率 (%)	対象者数 (人)	実施者数 (人)	実施率 (%)		
H29		433	40	9.2%	138	13	9.4%	571	53	9.3%	60.0%	15.5%
H28		387	136	35.1%	156	34	21.8%	543	170	31.3%	58.0%	54.0%
比較 (H29-H28)		46	△ 96	△25.9%	△ 18	△ 21	△12.4%	28	△ 117	△22.0%	2.0%	△38.5%

③重症化予防事業（特定健康診査の結果 要医療判定者への対策）

データヘルス計画に基づき、糖尿病性腎症の悪化による人工透析への移行を予防するため、特定健康診査の結果から糖尿病性腎症になる危険のある対象者を抽出し、通知や電話等による受診勧奨を行い、早期介入に努めた。

年度	項目	区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者選定基準
H29		レベルⅠ	89	86	96.6	血糖検査有所見者 (HbA1c6.5以上) かつ腎機能が低下している者
		レベルⅡ	7	6	85.7	上記基準に加えて尿糖に所見のある者

(2) 疾病予防

①疾病予防事業

特定健康診査の結果、非肥満で血糖値 (HbA1c値) が高めめの50~64歳の方を対象に、糖尿病及び糖尿病による合併症の予防を目的とした教室を実施した。

参加者は、日頃の食事や運動習慣を振り返り、自分自身の課題を明確化したことで、改善意欲が高まり、行動変容につなげることができた。その結果、教室終了時の血液検査結果では参加者の85.7%に改善が認められた。

年度	項目	回数 (回)	参加者数 (人)	参加率 (%)	内容
H29		4	47	83.9	糖尿病や腎臓病を専門とする病院保健師による講話、血圧測定、食事及び運動の個別相談、血液検査など
H28		4	91	94.3	血圧測定、食生活に関する講話、運動に関する集団及び個別相談、血液検査など
比較 (H29-H28)		0	△ 44	△ 10.4	

②各種検診等に対する一部負担金助成

(単位：人、円)

年度	区分	健幸35	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん (頸・体部)	肺がん (喀痰)	前立腺がん	合計
H29	助成単価	1,000	1,800	300	1,800	2,100	300	800	
	受診者数	121	1,220	2,185	1,001	1,202	135	687	6,551
H28	助成額	121,000	2,196,000	655,500	1,801,800	2,524,200	40,500	549,600	7,888,600
	受診者数	132	1,404	2,472	1,110	1,317	167	781	7,383
比較	助成額	△ 11,000	△ 331,200	△ 86,100	△ 196,200	△ 241,500	△ 9,600	△ 75,200	△ 950,800
	伸び率	△8.3%	△13.1%	△11.6%	△9.8%	△8.7%	△19.2%	△12.0%	△10.8%

※ 市が実施する各種がん検診等の自己負担額分について、全額助成を行い受診の促進を図った。

※ 健幸35の対象者は、平成27年度は35歳限定だったが、平成28年度から35歳~39歳に拡充

4 国民健康保険税等について

(1) 国民健康保険税

① 国民健康保険税の調定と収納状況

(単位:円, %)

区分	調定額	対前年 伸率	収納額	対前年 伸率	収入未済額 (不納欠損額含む)	対前年 伸率	収納率		
							H 29	H 28	
医療分 現年	一般被保険者	501,161,251	△1.7%	482,494,974	△1.5%	18,666,277	△6.9%	96.3%	96.1%
	退職被保険者	6,941,749	△60.6%	6,936,029	△60.4%	5,720	△95.9%	99.9%	99.2%
	小計	508,103,000	△3.7%	489,431,003	△3.5%	18,671,997	△7.5%	96.3%	96.2%
支援分 現年	一般被保険者	164,565,265	△1.9%	158,254,405	△1.6%	6,310,860	△7.8%	96.2%	95.9%
	退職被保険者	2,265,735	△60.5%	2,263,725	△60.3%	2,010	△95.8%	99.9%	99.2%
	小計	166,831,000	△3.8%	160,518,130	△3.6%	6,312,870	△8.4%	96.2%	96.0%
介護分 現年	一般被保険者	63,413,277	△3.8%	60,186,676	△3.2%	3,226,601	△13.1%	94.9%	94.4%
	退職被保険者	2,524,723	△60.1%	2,522,326	△59.9%	2,397	△93.6%	99.9%	99.4%
	小計	65,938,000	△8.7%	62,709,002	△8.4%	3,228,998	△13.9%	95.1%	94.8%
現年合計		740,872,000	△4.2%	712,658,135	△4.0%	28,213,865	△8.5%	96.2%	96.0%
医療分 滞繰	一般被保険者	114,203,765	△19.9%	20,943,649	△28.9%	93,260,116	△17.6%	18.3%	20.7%
	退職被保険者	2,866,668	△40.8%	369,847	14.4%	2,496,821	△44.7%	12.9%	6.7%
	小計	117,070,433	△20.6%	21,313,496	△28.4%	95,756,937	△18.6%	18.2%	20.2%
支援分 滞繰	一般被保険者	28,340,040	△12.4%	6,238,219	△21.9%	22,101,821	△9.3%	22.0%	24.7%
	退職被保険者	378,203	△53.5%	54,075	△47.1%	324,128	△54.5%	14.3%	12.6%
	小計	28,718,243	△13.4%	6,292,294	△22.2%	22,425,949	△10.6%	21.9%	24.4%
介護分 滞繰	一般被保険者	16,087,305	△18.1%	3,411,574	△29.4%	12,675,731	△14.4%	21.2%	24.6%
	退職被保険者	545,488	△49.0%	69,113	△32.6%	476,375	△50.7%	12.7%	9.6%
	小計	16,632,793	△19.7%	3,480,687	△29.5%	13,152,106	△16.7%	20.9%	23.8%
滞繰合計		162,421,469	△19.3%	31,086,477	△27.4%	131,334,992	△17.2%	19.1%	21.3%
現年+滞繰合計		903,293,469	△7.3%	743,744,612	△5.3%	159,548,857	△15.8%	82.3%	80.6%

※ 収納額には、還付未済額を含む。

② 一人当たり調定額の状況

(単位:円, 人)

年度	区分	1人当たり調定額 (現年分)				年間平均 被保険者数		
		医療分	支援分	介護分	合計	医療分	支援分	介護分
H29		58,255	19,128	25,235	102,618	8,722	8,722	2,613
比較		616	179	△164	631	△432	△432	△231
H28		57,639	18,949	25,399	101,987	9,154	9,154	2,844
H27		58,883	18,886	25,813	103,582	9,328	9,328	3,021
H26		60,015	19,198	25,548	104,761	9,451	9,451	3,200
H25		73,513	23,443	25,848	122,804	9,711	9,711	3,387
H24		69,468	22,255	24,355	116,078	9,812	9,812	3,581
H23		67,440	21,687	23,449	112,576	9,811	9,811	3,642
H22		82,859	22,787	24,393	130,039	9,491	9,491	3,430

③ 東日本大震災による国民健康保険税の減免状況

(単位:円)

年度	減免区分	一般被保険者		退職被保険者	計	備考
H29	現年 医療分		173,800	0	173,800	原発分
	現年 支援分		59,500	0	59,500	
	現年 介護分		11,800	0	11,800	
	計		245,100	0	245,100	
H28	現年 医療分		78,144	0	78,144	原発分
	現年 支援分		26,156	0	26,156	
	現年 介護分		11,800	0	11,800	
	計		116,100	0	116,100	
比較	現年 医療分		95,656	0	95,656	
	現年 支援分		33,344	0	33,344	
	現年 介護分		0	0	0	
	計		129,000	0	129,000	

④国民健康保険税の税率等の推移

(単位:%, 円)

区分 年度	所得割			資産割			均等割			平等割			限度額		
	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護
H29	5.35	1.6	1.7	15	5	6	21,400	6,600	8,700	19,900	9,300	8,700	540,000	190,000	160,000
比較	0.00	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	5.35	1.6	1.7	15	5	6	21,400	6,600	8,700	19,900	9,300	8,700	540,000	190,000	160,000
H27	5.35	1.6	1.7	15	5	6	21,400	6,600	8,700	22,900	9,300	8,700	520,000	170,000	160,000
H26	5.35	1.6	1.7	15	5	6	21,400	6,600	8,700	22,900	9,300	8,700	510,000	160,000	140,000
H25	7.14	2.0	1.7	25	10	6	23,100	7,800	8,700	24,900	10,500	8,700	510,000	140,000	120,000
H24	7.14	2.0	1.7	25	10	6	23,100	7,800	8,700	24,900	10,500	8,700	510,000	140,000	120,000
H23	7.14	2.0	1.7	25	10	6	23,100	7,800	8,700	24,900	10,500	8,700	510,000	140,000	120,000
H22	7.40	2.0	1.7	30	10	6	27,600	7,800	8,700	39,900	10,500	8,700	500,000	130,000	100,000

(2)短期被保険証及び被保険者資格証明書交付状況

①短期被保険証等

(単位:世帯)

区分 年度	短期被保険者証	被保険者資格証明書	対前年短期伸率	対前年資格伸率
H29	111	0	△21.3%	0.0%
H28	141	0	△27.1%	0.0%
比較	△30	0	5.8%	0.0%

国民健康保険税の収納状況については、現年度分の収納率が96.2%と前年比で0.2ポイントの増、滞納繰越分が19.1%と前年比で2.1ポイントの減となった。

1人当たり調定額は、前年比で医療分で616円の増、支援分で179円の増、介護分で164円の減、合計で631円の増となった。

また、短期被保険者証は、111世帯と前年度から30世帯の減となり、資格証明書の交付はなかった。

今後も、宮城県地方税滞納整理機構との連携やきめ細やかな収納体制、相談体制により、一層の収納率向上に努める。

5 周知啓発

①広報等

広報とみや	12回(毎月)	第三者行為、限度額適用、保険証更新、ジェネリック活用、県単位化、その他
ホームページ	通年	各種制度のご案内
その他	随時	検診会場、各種保健事業、窓口等においてパンフレット・ポスター掲示等

広報とみや、ホームページ、各種事業等の機会を活用し、国民健康保険制度の啓発に努めた。

②医療費通知

(単位:件)

年度	区分	5月	8月	11月	3月	計
H29		4,444	4,448	4,417	4,393	17,702
H28		4,622	4,630	4,602	4,535	18,389
比較		△178	△182	△185	△142	△687

③後発医薬品(ジェネリック)利用差額通知

(単位:件)

年度	区分	6月	10月(H28は12月)	3月	計
H29		166	398	284	848
H28		189	165	159	513
比較		△23	233	125	335

(単位:%)

ジェネリック 医薬品利用率 (数量ベース)	区分	H30年3月調剤分		H29年3月調剤分		比較増減	
		先発品	後発品	先発品	後発品	先発品	後発品
	一般	27.1	72.9	30.3	69.7	△3.2	3.2
退職	27.5	72.5	23.9	76.1	3.6	△3.6	
全体	27.1	72.9	30.1	69.9	△3.0	3.0	

健康や医療費に関する意識高揚及び医療費適正化を図るため、昨年度に引き続き医療費通知及びジェネリック医薬品(後発医薬品)差額通知を発送するとともに、新規加入者への保険証発行時にジェネリック医薬品希望シールを配付し、ジェネリック医薬品の啓発に努めた。

6 国保都道府県単位化に向けた取組み

(1) 県単位化手続き状況

- ・平成29年8月 : 市国保運営協議会で「宮城県国民健康保険運営方針」の審議・答申
- ・平成29年9月 : 国保被保険者証更新時に県単位化趣旨普及リーフレット同封
- ・平成29年11月 : 市国保運営協議会で県単位化状況説明
- ・平成30年2月 : 県より平成30年度国保事業費納付金本算定結果提示
市国保運営協議会で平成30年度予算案, 関連条例案審議・答申
- ・平成30年3月 : 市議会で平成30年度予算案, 関連条例案審議・可決

(2) 県単位化関連経費

(単位: 円)

項目	H29	H28
システム改修関連経費	10,784,880	5,443,200
趣旨普及費	253,789	

平成30年度からの国保都道府県単位化に向け、市町村保険者として県連携会議や部会等に参加し、納付金算定や新制度の事務処理に係る協議を行った。

今後も一層、市民に身近な市町村国保の役割を果たすことができるよう努める。

項目	56. 後期高齢 (後期高齢者医療特別会計)		担当	保険・年金担当
総合計画	第3編 元気で温かい心で支えるまち！ 1-3 医療			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	324,015,000	317,913,802	地方債 円	その他 円
				243,297,804
				74,615,998

事業名	①後期高齢者医療事業
-----	------------

I 事業の趣旨（目的）

後期高齢者医療に係る各種届出の受理、保険料の徴収など市民に身近な業務について円滑かつ効果的に推進し、宮城県後期高齢者医療広域連合と連携のもと、将来に渡る安定的な医療の供給を図ります。

II 実施内容及び実績

I 事業決算概要

1 後期高齢者医療被保険者状況（3月末現在）

（単位：人、％）

項目	年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	伸び率 H29-H28
65歳～74歳までの者		59	80	90	△ 26.3
75歳以上の者		3,948	3,677	3,399	7.4
合計		4,007	3,757	3,489	6.7

2 医療費の給付状況（現物分）

（単位：件、円、％）

項目	年度	平成29年度	平成28年度	伸び率 H29-H28
療養給付	件数	115,127	108,441	6.2
	費用額	3,151,118,093	2,832,058,436	11.3
	保険者等負担額	2,784,841,986	2,578,739,704	8.0
	一人当たり費用額	811,307	781,473	3.8
療養費	件数	1,462	1,438	1.7
	費用額	12,378,792	11,669,474	6.1
	保険者等負担額	10,986,835	10,303,686	6.6
	一人当たり費用額	3,187	3,220	△ 1.0
合計	件数	116,589	109,879	6.1
	費用額	3,163,496,885	2,843,727,910	11.2
	保険者等負担額	2,795,828,821	2,589,043,390	8.0
	一人当たり費用額	814,494	784,693	3.8

※ 一人当たり費用額については、費用額を被保険者数平均値（H29:3,884人）で除して得たもの。

※ 療養費については、柔道整復術の情報のみ記載。

3 後期高齢者医療保険料の調定と収納状況

（単位：円、％）

区分	調定額 A	対前年 伸び率	収納額 B	対前年 伸び率	還付未済額 C	収納率(B-C)/A		
						H29	H28	
現年度分	特別徴収分	142,576,900	4.7%	142,684,500	4.6%	107,600	100.0	100.0
	普通徴収分	102,589,200	21.2%	100,754,900	21.8%	2,400	98.2	97.7
	計	245,166,100	11.0%	243,439,400	11.1%	110,000	99.3	99.1
滞納繰越分	普通徴収分	4,109,500	23.4%	1,250,200	138.0%	0	30.4	15.8
	計	4,109,500	23.4%	1,250,200	138.0%	0	30.4	15.8
合計	特別徴収分	142,576,900	4.7%	142,684,500	4.6%	107,600	100.0	100.0
	普通徴収分	106,698,700	21.3%	102,005,100	22.6%	2,400	95.6	94.6
	計	249,275,600	11.2%	244,689,600	11.4%	110,000	98.1	97.9

4 各種検診助成額等

65歳～69歳以下（対象者23名）で一定の障がいがあると認定された後期高齢者医療保険対象者に対して助成。
（単位：人、円）

年度	区分	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん (頸部・体部)	肺がん (喀痰)	前立腺 がん	合 計
	助成単価	1,800	300	1,800	2,100	300	800	
H29	受診者数	1	2	1	0	0	2	6
	助成額	1,800	600	1,800	0	0	1,600	5,800
H28	受診者数	0	3	1	0	0	2	6
	助成額	0	900	1,800	0	0	1,600	4,300
比較	受診者数	1	△ 1	0	0	0	0	0
	助成額	1,800	△ 300	0	0	0	0	1,500

5 東日本大震災に係る免除状況

- ・東京電力福島第一原発事故に伴う一部負担金免除
対象者 2名（一部負担免除額 186,489円）

6 広報活動

広報とみや・各種パンフレット及びポスターに後期高齢者医療保険料、被保険者証の交付等についての記事の掲載を行ったほか、被保険者証交付の際に後期高齢者医療制度のパンフレットの添付を行い、対象者へ後期高齢者医療制度の周知を図った。